



スケート競技フィギュア、昨年を上回る好成績！！

成年男子は2年連続、成年女子は10年連続、少年女子は4年ぶりの入賞！！

1/31（土）から2/3（火）にかけて、青森県八戸市のFLAT HACHINOHEで行われたスケート競技フィギュアでは、成年女子の演技を皮切りに全4種別の演技が行われた。国スポでのフィギュアの特徴は、各種別2名の選手の総合成績合計で各チームの順位を決定する団体競技である。そのため、お互いにサポートや応援をすることはもちろん、種別を越えてより団結したチームワークを発揮するところも魅力の一つである。

種別	選手名（所属・学年）	SP	FS	個人成績	総合成績
成年男子	戸田 晴登（東洋大学・2年）	10位	10位	11位	5位
	松岡 隼矢（法政大学・4年）	16位	16位	15位	
成年女子	江川 マリア（明治大学・4年）	6位	5位	5位	5位
	鴨井 彬莉彩（梅光学院大学・1年）	8位	20位	16位	
少年男子	吉岡 祐誠（沖学園高校・2年）	13位	21位	20位	14位
	松尾 武楼（沖学園高校・3年）	21位	20位	22位	
少年女子	高原 奈々子（福岡女学院高校・2年）	12位	13位	14位	8位
	古賀 成珠（県立福岡工業高校・3年）	13位	20位	17位	

※高原選手は、福岡県タレント発掘事業修了生



スケート競技フィギュア出場の各選手からコメントをいただきました！

（成年男子）

戸田選手 国スポならではのリンクサイドからの応援のおかげで最後まで楽しく滑ることができました。来年からは自分が福岡県を引っ張っていく立場として精一杯頑張ります！

松岡選手 結果はショート・フリー共に満足いくものではありませんでしたが、たくさんの方の応援が力となり最後まで全力で滑り抜くことができました。県の代表として滑る機会をいただいたことに感謝しながら、これからの試合も全力で挑みます！

（成年女子）

江川選手 今大会で最後となる国スポで今の自分にできることを出し切る演技ができ、5位入賞という結果を残せたことを誇りに思います。県代表として、県に貢献できたことが本当に嬉しい。関係者に心から感謝します。忘れられない時間と景色を、本当にありがとうございました！

鴨井選手 今回は私自身とても悔しい試合となりましたが、しっかりと結果を受け入れ来年の国スポで飛躍できるように精進します。一緒に組んだ江川選手や、たくさんのサポートや応援をいただいた方々には感謝の気持ちでいっぱいです！

（少年男子）

吉岡選手 昨年よりも自信がついたので、大会を楽しんで滑ることができました。来年は新しいペアになりますが、自分が引っ張っていき、もっと大会を楽しめるスケーターになりたいです！

松尾選手 今年に入り受験勉強もあり滑る時間が取れませんでした。去年よりもレベルの高いジャンプが飛べたことは自分としても成長があったと感じました。来年以降はもっと自分の中のスケートを大きくしていきたいです！

（少年女子）

高原選手 ショートでは前回大会で2つ失敗したので絶対に決めてやろうという思いで滑り、うまくできました。フリーの入りは良くなかったですが、後半に立て直すことができてよかったです！

古賀選手 ショートはとて緊張しましたが自己ベストを出せてよかったです。ただ、フリーはいつも通りの演技ができず悔しかったです。来年から成年種別としてしっかり頑張ります！

スケート競技フィギュアの総括と、アイスホッケーチームにエール！！

三坂絹子少年女子監督（県スケート連盟）は、今年の国スポフィギュアチームを以下のように振り返った。

「全カテゴリー8位入賞を目指していましたが、引き続き来年の目標にしたいと思います。個々の反省点はありますが、日頃の練習の成果を大いに発揮できた大会でした。八戸のリンクまで応援に来てくださり、たくさんの声援をありがとうございました。4日から始まるアイスホッケー福岡県代表の皆さん、チーム一丸となって勝利を目指し頑張ってください！」



吉岡選手

松尾選手



古賀選手

高原選手

2/3（火）終了時点での本県の成績 男女総合5位 女子総合4位

アイスホッケー、スピードも **FIGHT! TEAM 福岡!!**



県スポーツ協会
公式 Instagram

@SPORTS_FUKUOKA